

保証書

品名：スチームアイロン		品番：SY-066
お買い上げ日 年 月 日		販売店名・住所・電話番号・ご注文番号（ネット購入者）
保証期間（お買い上げ日から） 1 年間		
お客様	お名前	
	電話番号：	
	ご住所：（〒 ー ）	

※ 購入日を証明するレシートまた送り状などを必ず添付してください。

【保証規定】

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無償修理いたします。修理をご依頼になる場合は、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
2. お買い上げ後の落下、移動など輸送上の破損および設置時の破損または損傷
3. 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷
4. 指定以外の電源電圧を加えたことによる故障または損傷
5. 一般の家庭以外（業務用または業務用に近い長時間の使用）で使用した場合の故障または損傷
6. 保証書の提示がない場合
7. 保証書にお客様、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
8. ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による故障または損傷
9. 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合

本保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）

保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お客様の個人情報は、本製品にかかわる業務においてのみ利用します。第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

【お問い合わせ】

輸入・販売元：ソウイジャパン株式会社



0570-003-688

E-mail：info@souyi-japan.com

受付時間：月曜日～金曜日（祝日および弊社の休日を除く）10：00～17：30

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-24-4 タキゲンビル10F

SOUYI®

取扱説明書（保証書付）

ご使用前に、この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

スチームアイロン

品番：SY-066



ソウイジャパン株式会社

安全にお使いいただくために

取扱説明書には、ご使用者や他の方への危害と財産損害を未然に防ぎながら正しく安全にお使い頂くために、重要な内容を記載しています。下記内容を良くご理解頂きながら本文をお読みになり記載事項をお守りください。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容



警告

- 定格 15A以上交流 100V のコンセントを単独でご使用ください。他の器具と併用した場合、分岐コンセント部分が発火する恐れがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがの原因になります。
- 電源コードや電源プラグに痛みがみられたり、コンセントの差し込みがゆるい場合、製品に異常がみられるときは使用を中止してください。感電や発火やショートの原因になります。
- 電源コードが破損した場合は使用を中止してください。感電や発火やショートの原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしないでください。
- 電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- 製品の分解・修理・改造は絶対行わないでください。発火やけがの原因になります。修理はお買い上げ販売店または弊社までお問い合わせください。
- お子様のみのご使用や乳幼児の手の届くところで使用しないでください。感電やけがややけどをする恐れがあります。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。感電や発火やショートの原因になります。
- 定期的に電源プラグのほこりなどは拭き取ってください。火災の原因になります。
- 使用時以外は必ず温度調節ダイヤルを「切」に戻し電源プラグを抜いてください。
- 使用時や使用直後はかけ面やスチーム等の高温部に触れないようにしてください。



注意

- 交流 100V以外では使用しないでください。感電や火災の原因になります。
- 本製品はスチーム機能を備えたアイロンです。本来の目的以外に使用しないでください。
- 製品に水やその他液体をかけないでください。感電や漏電や故障の原因になります。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や事故の原因になります。
- 通電したまま放置しないでください。けがややけど、劣化による感電や漏電による火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードではなく、先端の電源プラグを持ち引き抜いてください。感電や故障の原因になります。
- 高温になる部分（かけ面・スチーム）には触れないでください。やけどの原因となります。
- 製品を片付けるときや持ち運ぶときは、製品が十分冷えたことを確認してから行ってください。けがややけどの原因となります。
- 熱い状態の製品にコードを巻き付けしないでください。発火やショートする恐れがあります。
- 使用しないときはタンクの水をすべて排出してください。故障の原因となります。
- 給水・排水する際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電する恐れがあります。
- スチームを人やペットの顔や手、足にかけないでください。やけどの原因になります。
- 人や身体および着用したままの衣類に、アイロン、またはスチームをかけないでください。けがややけどの原因になります。
- 製品を激しく動かしたり、逆さにして使用しないでください。やけどや水もれの原因になります。
- 同じような高圧機器と同時に使用しないでください。プレーカーが落ちる可能性があります。
- 製品は必ず専用スタンドの上に置いてください。またスタンドに置く際はしっかりと正しく置かれていることを確認してください。火災や故障の原因になります。
- 落したり、ぶつけたりしないでください。感電や発火や水漏れの原因になります。
- 衣類の種類と洗濯表示を良く確認したうえご使用ください。生地を傷める原因になります。
- 引火性のもの（シンナー・ベンジン・ガソリン）の近くで使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー・アルカリ性洗剤は使用しないでください。またアイロンのかけ面を金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤で磨かないでください。故障の原因になります。
- パワーショットスイッチを速く連続して使用しないでください。湯滴が出て危険です。

こんなときは

こんなときは？	調べるところ	処置
水が漏れる	連続してパワフルスチームスイッチを押していませんか？	連続する場合は3～5秒程度間隔をあけてください。
	温度調節ダイヤル「高」以外でパワフルスチームスイッチを押していませんか？	温度調節ダイヤルを「高」に合わせてください。
熱くならない	コンセントから電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントへしっかり差し込んでください。
スチームが出ない 少ない	温度調節ダイヤルは「高」になっていますか？	温度調節ダイヤルを「高」に合わせてください。
	パワフルスチームスイッチを3～4回押してください。	更にパワフルスチームスイッチを押してください。
	スチーム噴出穴がつまっていますか？	つまようじなどで噴出穴のつまりを取り除いてください。
	ゴミがタンク内に入っていないですか？	ゴミを取り除いた後、きれいな水道水を使用してください。
布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか？	設定温度を適温にするか、あて布をしてください。

- 上記処置もしくは上記以外の不明点がございましたら、弊社までお問い合わせください。
- お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。
- 当製品は日本国内用に設計・販売をしております。
電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理やアフターサービスは対象外になります。

商品仕様

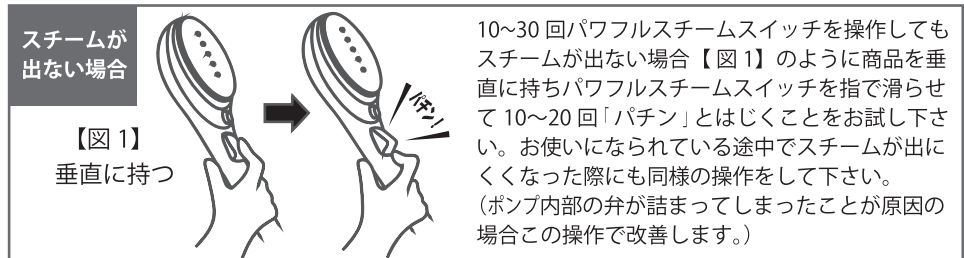
品名	スチームアイロン
型番	SY-066
本体寸法	幅345×奥行85×高さ75mm
本体重量	約600g
定格電圧/定格周波数	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	880w
電源コード	1.5m
注水量	100ml
かけ面の面積	約12×6cm
材質	PC・ABS・アルミニウム・テフロン加工（アイロンかけ面）
原産国	中国

使用上の注意とお願い

●初めてお使いになるときは・・・

※本商品は弊社検査員によりスチーム噴射検査を行っているため、タンク内に水滴または水が多少残っている場合がありますが製品のご使用には全く問題はありません。

※初回使用时スチームが出ない場合があります。その際は以下操作方法をお試しください。（絶対顔に向けて操作しないで下さい。また火傷にご注意の上ご使用下さい。）



- ・最初の数分間、臭いや水滴・水蒸気が出ることがありますが異常ではありません。ご使用と共になくなります。

●お願い

- ・汚れや洗剤が洗濯物に残っている場合は熱を加えると衣類が変色することがあります。よくすすぎ乾かしてからアイロンしてください。
- ・スチーム噴出時に白い粉が出る場合がありますが、水に含まれる鉱物質で異常ではありません。万が一衣類に付いた場合は払っていただくのと取れます。
- ・使用中「カチッ」と内部から音がする場合がありますが、自動温度調節器（サーモスタット）が動作している音で異常ではありません。
- ・ボタン・フック・ファスナーなど固いものには直接かけないでください。
- ・アイロンかけのときは、アイロン台から製品をはみ出さないように注意してください。
- ・業務用や他の目的で使用しないでください。

繊維製品の取り扱いとご使用の目安

本製品は「ドライアイロン」「スチーマー」としてお使いいただけます。

ドライアイロン	アイロン台を使用してスチームを使用しないでアイロンがけします。ワイシャツの襟や袖のノリづけに
スチーマー	衣類をハンガーに掛けながらスチームとかけ面を使い仕上げます。ちょっとした洗いジワや座りジワに

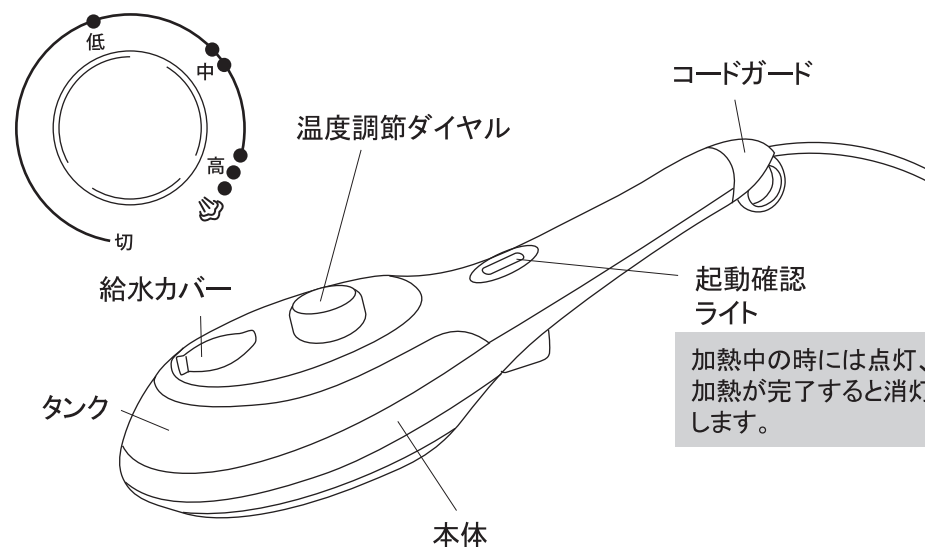
衣類に日本工業規格（JIS）で定められた絵表示がある場合は、以下の表を参考にしてください。

絵表示	 低	 中	 高
繊維の種類	アクリル・アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン ビニリデン	絹・毛・ナイロン・ビニロン レーヨン（長繊維） キュプラ・アセテート ポリエステル・トリアセテート	綿・麻 レーヨン（短繊維） ポリノジック

絵表示の見かた		指定された温度であて布をする意味です。
		指定された温度で布地の裏からかける意味です。
		アイロンかけはできません。
	その他「スチーム禁止」などの表示がある場合は必ずその指示に従ってください。	

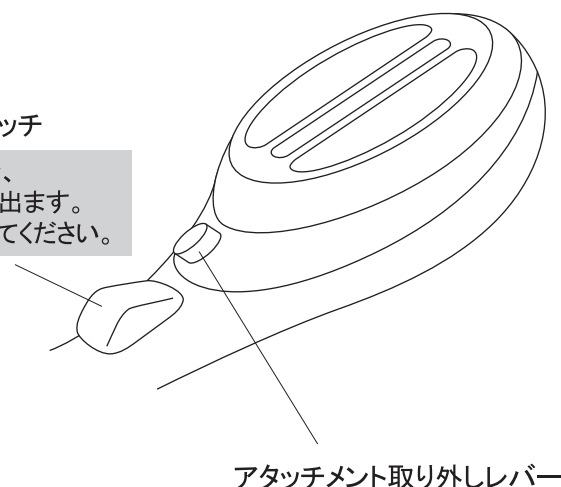
- 絵表示がある場合、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合、繊維名に従い温度を合わせてください。
混紡の場合、低いほうの繊維温度に合わせてください。
- 熱に弱い繊維（絹・毛・化繊など）は、あて布をするか、目立たない部分にためしかけをして異常がないことを確認してください。
- 極端にゆっくり動かしたり、アイロンを止めたりすると、布地に合った温度であっても布地を傷つけることがありますので、ご注意ください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

各部の名称



パワフルスチームスイッチ

スチームボタンを押すと、
約 1 秒程度スチームが出ます。
約 3 ～ 5 秒間隔で押してください。



これを押すと、アタッチメントを
取り外すことができます。

使いかた（つづき）

5.使用します

■ドライアイロン

- ①アイロン台に衣類を置きます。
- ②温度調節ダイヤルで低・中・高の温度を設定します。
- ③アイロンをかけます。

■スチーマー

- ①衣類をハンガーにかけます。
- ②温度調節ダイヤルを高に設定します。
(温度調節が高でないとスチームが正しく噴出されません。)
- ③起動確認ランプが消えたら準備完了です。
- ④パワフルスチームスイッチを3～5秒間隔で押してスチームを衣類向けに噴射します。

※衣類の絵表示を確認して高温でアイロンがけをしてはいけない素材の場合は必ず5～10cm離すか、アタッチメントを
取り付けてお使いください。

高温でアイロンがけしてもよい素材の場合は衣類をひっぱりながら、かけ面もしっかりあててアイロンがけしてください。

●お願い

・裏面を表にひっくり返しご使用することはお控えください。タンクから水が漏れる恐れがございます。

6.使用後

- ①専用スタンドに製品を置きます。
- ②調節ダイヤルを「切」に戻します。
- ③電源プラグをコンセントから抜きます。
- ④製品が冷え切ったことを確認し、アタッチメントを取り外し、タンクの
水を排水してください。
- ⑤必要な場合はお手入れを行ってください。

■お手入れ

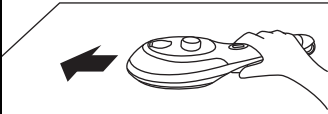
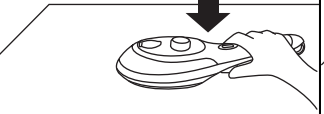
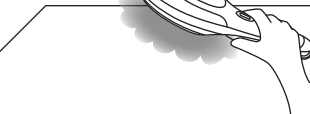
- ・アイロンやスタンドの汚れ
少量の中性洗剤を水でうすめ、布に浸してから良く絞ってふき乾いた布で拭き取ってください。
- ・かけ面の汚れ
スプレーのりを使用したあとは、その都度ぬれた布でふいてください。
- ・スチーム噴出穴のつまり
つまようじなどでゴミをとりのぞき、ぬれた布でふいてください。
スチームの温度を加熱してから、不要な布地の上で数回スチームを噴出してください。

●お願い

- ・製品に水やその他液体をかけないでください。
- ・シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー・アルカリ性洗剤は使用しないでください。
- ・またアイロンのかけ面を金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤で磨かないでください。

アイロンのコツ

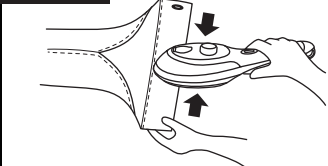
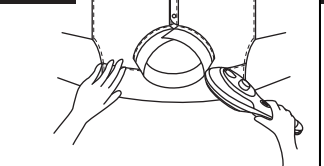
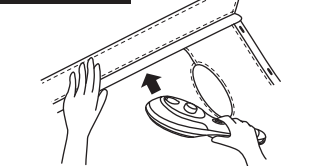
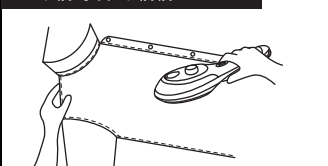
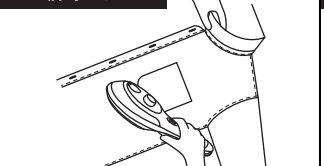
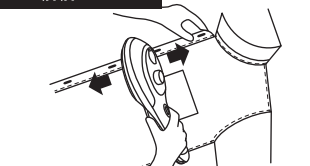
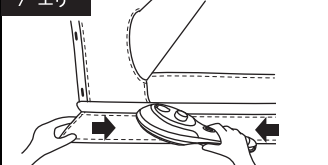
●アイロンの基本的な持ち方

軽くすべらせる	しっかりと押さえる	軽く浮かせる
		
一方方向に軽くかけることで戻りジワを防ぎます。	厚手の布地の折り目つけや頑固なシワなどは、しっかりと押さええます。	毛足の長い繊維やにおいの除去には軽く浮かせてスチームをあてます。

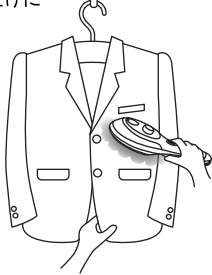
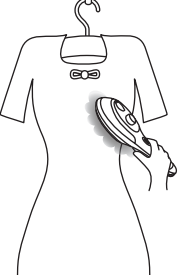
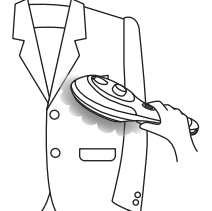
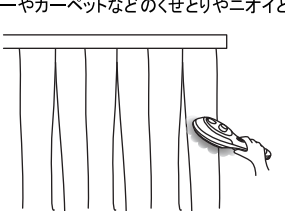
●アドバイス

- ・スチームが良く通るアイロン台を使用してください。(布地の中にスチームが入り込み、仕上がりが良くなります)
- ※アイロン台を通過するスチームにはご注意ください。やけどの恐れがあります。
- ・ドライアイロンを使用する場合は低温度設定の衣類から高温設定の衣類の順にアイロンかけを行ってください。(高温設定から低温度設定になるまでに十数分かかることがございます)
- ・アップリケや接着芯など接着するときは必ずあて布をしてアイロンかけし、説明書がある場合はそれに従ってください。
- スプレーのりを使用する際は
- ・スプレーのりはシリコン成分が配合されたものをお使いください。
- ・洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライアイロンかけをします。
- ・衣類にスプレーをしてなじませると効果的です。
- ・多量のスプレーのりを一度にかけると、かけ面にこびりつく原因になりますのでご注意ください。
- ※かけ面にのり成分が付着した場合は、冷えてからお手入れをしてください。
- のりが付着したまま使用するとかけ面にこびりついてしまったり、衣類への色移りの原因となります。

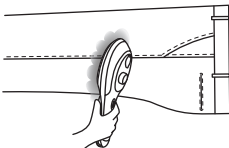
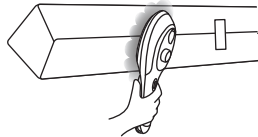
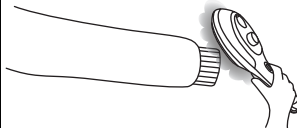
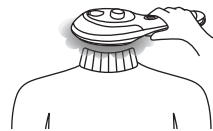
●アイロンをかける

1 カフス  縫い目をひっぱりながら両側中央に向かって裏面をかけます	2 肩  後ろヨークの両端を折りたたみ引き上げ、エリまわりにそってかけます	3 後ろ身ごろ  ヨーク部分はアイロン先端をつかって裏からかけます
4 下前身頃・下前立て  ボタン周りはアイロンの先を使い、ヨーク部分はエリをひっぱりながらかけます	5 上前身ごろ  ヨーク部分はエリをひっぱりながらかけ、ポケットは下から上へすべさせます	6 上前前立て  上下方向にひっぱりながらかけます
7 エリ  ぬい目をひっぱり両端から中央へかけます スプレーのり使用時はドライアイロンでかけます		

スチームーのコツ

アイロンかけが難しい背広の仕上げに  ハンガーにかけたまま端を引っ張り、スチームをかけながらかけ面でなでます。	アイロンがけしにくい毛足の長いコートやワンピースや薄手の服の仕上げに  ハンガーにかけたまま端を引っ張り、スチームをかけながらかけ面でなでます。
いや〜なニオイとりに  スチームが、汗やたばこのニオイを取り除きます。	カーテンやソファやカーペットなどのくせとりやニオイとりに 

●スチームをかける

8 たるみをとる  たるみ箇所へらせん状にスチームをかける	9 結びじわ・たるみをとる  裏側からスチームをかける	
10 セーター 全体仕上げ  かけ面をあてずにスチームを全体にかける	11 セーター そで口  縦にひっぱりながらスチームをかける	12 セーター ゴム編み部分  形を整えながらたつぷりとスチームをかける

●スチームが出にくいとき

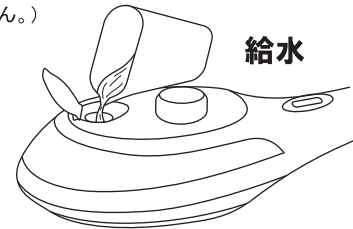
- ・使い始めにパワフルスチームスイッチを3〜4回ゆっくり操作してください。
- ・タンクの水が少ない場合は、計量カップを使用して満水ラインまで水を入れてください。
- 注意
- ・アイロンの温度が上がらないうち(通電開始して温度調節ダイヤルを高にしてから40秒以内)や温度調節ダイヤルを高より低い温度に設定しているときに、パワフルスチームスイッチを押すと噴射穴より水や熱湯が噴き出すことがありますのでご注意ください。
- ・前回使用した水がアイロン内にあるときは、通電を開始してしばらくするとスチームが出る恐れがありますのでご注意ください。
- ・アイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。
- ・これはスチームが結露したものなので水滴が多い時は拭き取ってください。
- ・皮革製品や着物などには使用しないでください。
- ・着用中の衣類には使用しないでください。
- ・高価なものや大切な衣類には目立たないところのためにためしかけをしてからお使いください。
- ・アイロンを逆さまにした状態でパワフルスチームスイッチを押さないでください。

使いかた

1.タンクに水を入れます

(ドライアイロンとして使用する場合は、タンクに水を入れる必要はありません。)

- ①給水カバーを開けます
- ②計量カップを使用し、満水ラインまで水道水を入れます。
(満水ラインいっぱい100mlです。)
- ③タンクの周りに付いた水滴は拭き取ります。
- ④給水カバーを確実に閉めます。
(水漏れややけどの原因となるので、確実に閉めてください。)



●お願い

- ・給水のときは蛇口から直接水を入れないでください。
- ・水道水以外使用しないでください。
- ・ミネラルウォーター、整水器の水やリネンウォーターなど香料を含んだ水は入れないでください。
- ・使用しない時は残っている水を捨ててから保管してください。

2.用途にあわせてブラシを取り付けます

- 毛ブラシアタッチメント : スチーマー使用時カーテン、ソファ、糸くずや大きなゴミを取るときに使います。
毛玉ブラシアタッチメント : スチーマー使用時小さなゴミを取るときに使います。

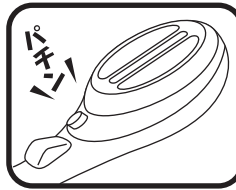
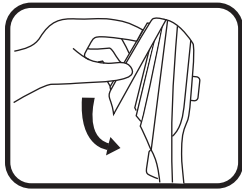
●取り付け方

- ①ブラシの手前をかけ面先端に引っかけます。
- ②「パチン」と音がするまで矢印の方向に押し込みます。
(使用中ブラシは高温になります。必ず製品が冷えている状態で着脱をしてください。)

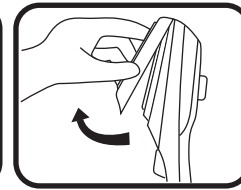
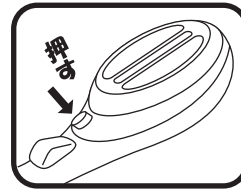
●取り外し方

- ①アタッチメント取り外しボタンを押します。
- ②ブラシを矢印の方向に取り外します。

取り付け



取り外し



3.電源プラグをコンセントに差し込みます

- ①温度調節ダイヤルが「切」になっていることを確認します。
- ②電源プラグをコンセントに差し込みます。

●お願い

- ・通電後は必ず専用スタンドに本体を置いてください。

4.調節ダイヤルを回してかけ面の温度を上昇させます

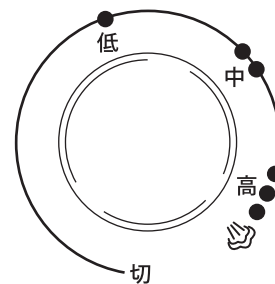
- ①温度調節ダイヤルを適温に合わせます。

ドライアイロン使用の場合	低・中・高
スチーマー使用の場合	高

- ②起動確認ランプが消えたら準備完了です。

●お願い

- ・初めて通電した場合、最初の数分間臭いや煙が出ることがありますが異常ではありません。ご使用と共になくなります。



低温: 約80℃～120℃
中温: 約140℃～160℃
高温: 約180℃～200℃

各部の名称 (つづき)

付属品

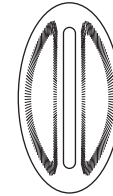
①



毛玉ブラシ
アタッチメント

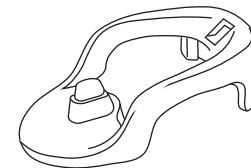
ほこりや小さなゴミを
取るときに使います。

②



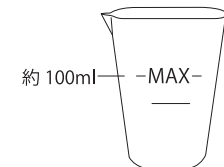
毛ブラシ
アタッチメント

糸くずや大きなゴミを取っ
たり、繊維の流れを整え
たりする時に使います。



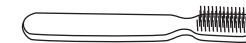
専用スタンド

通電後に本体を置く場合は
必ずこの専用スタンドに置
いてください。



計量カップ

蛇口から本体タンクに直接
給水せず、必ず計量カップ
を使用して給水してください。



お手入れブラシ

毛ブラシと毛玉ブラシのお手入れに
使用します。